

ボ
ス

木部用塗料

もくぬ〜る

シリーズ 総合カタログ

木部塗装のあらゆる場面に

も っと
く らしに
ぬ くもりと
う る おいを



高山市図書館

More warmth
More peace
Every day



真庭市立北房小学校



銘建工業株式会社 本社



岡山県真庭市 住宅



京都大学生存圏研究所 律周舎



東京都目黒区 住宅

Our Values

- 1 木材利用促進で市場価値を拡大
木材の活用を推進し、ぬくもりある空間づくりと持続可能な環境を実現します。
- 2 高い意匠性・耐久性・安全性で付加価値向上
独自の技術が美しさと耐久性、安全性を両立し、製品価値を高めます。
- 3 リサイクル・リユースが容易な素材設計でサステナビリティに貢献
木材と安全な塗料の組み合わせにより、リサイクル・リユースがしやすく環境負荷を軽減します。

Contents

- P5 もくぬゐる 木口シール剤 水系 屋内用 屋外用
- P6 もくぬゐる CLT・集成材用シール剤 自然系 屋内用 屋外用
- P7 もくぬゐる ピュアクリヤー(中塗り)
もくぬゐる ピュアフラット(上塗り) 溶剤系 屋内用 屋外用
- P8 もくぬゐる CNFシーラー 水系 屋外用
- P9 もくぬゐる 水性 WPエナメル 水系 屋外用
- P10 もくぬゐる 水性 WPカラー 水系 屋外用
- P11 もくぬゐる 外部用 WPオイルステイン 自然系 屋外用
- P12 もくぬゐる 水性 外部用 クリヤー(ツヤ有り)・フラット 半ツヤ/ツヤ消し 水系 屋外用
- P13 もくぬゐる 水性 内装用 カラーステイン 水系 屋内用
- P14 もくぬゐる 水性 2液ウレタン クリヤー(ツヤ有り)・フラット 半ツヤ/ツヤ消し 水系 屋内用
- P15 もくぬゐる 水性 クリヤー(ツヤ有り)・フラット 半ツヤ/ツヤ消し 水系 屋内用
- P16 もくぬゐる 水性 サンジングシーラー 水系 屋内用
- P17 もくぬゐる 水性 床用 1液ウレタン 水系 屋内用
- P18 もくぬゐる 水性 床用 2液ウレタン 水系 屋内用
- P19 もくぬゐる 撥水剤 自然系 屋外用

P20~22 資料編

特長アイコンの説明



適合規格アイコンの説明

- F** ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆
- 学** 学校環境衛生基準適合
- I4** 厚生労働省が濃度指針値を定めるI4物質不使用
- 鉛** 身体に影響のある鉛を含んでいません
- 食** 食品、添加物等の規格基準
第三 器具及び容器包装 準用試験 適合
※本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装
(直接食品と接する場所)への使用は出来ません。
- WP** (一社)日本建築学会 JASS18 M-307
木材保護塗料 規格適合



自然系

屋内用
屋外用

もくぬ〜る CLT・集成材用シール剤

特長

- ★ 木材表面の汚れ(手垢、水垢など)を防ぐ。
- ★ 木材の防虫・防腐・防カビ効果に優れる。
- ★ 木質感を損なわない浸透型透明塗料。
- ★ 外部で耐候性が必要な場合は上塗りとして「もくぬ〜る外部用WPオイルステイン」の塗装を推奨。



品番	IZ-06
荷姿	16L / 4L / 1L
適合規格	F 学 I4 鉛 WP

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



標準塗装工程

◇ 適用範囲：屋内・外木部全般(未塗装の場合)

工程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180〜P240			
② 表面処理	CLT・集成材用シール剤「IZ-06」 100	刷毛 ローラー	60〜80 g/m ²	24時間以上
③ 上塗り①	外部用WPオイルステイン「I9-ライン」(カラレス単体除く) 100	刷毛 ローラー	60〜80 g/m ²	12時間以上
④ 上塗り②	外部用WPオイルステイン「I9-ライン」(カラレス単体除く) 100	刷毛 ローラー	60〜80 g/m ²	24時間以上

- 外部で使用する場合は必要に応じて上塗り③〜④を行って下さい。
- 建築工事標準仕様書 木材保護塗料塗りに従う場合はJASS 18 M-307木材保護塗料の規定に準拠した工程、塗布量で塗装して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗料の染み込んだ布・スポンジなどは重ね置きしておくで発熱により自然発火する恐れがあるため水を張った金属容器に浸けて保管し、早めに焼却処分して下さい。

水系

屋内用
屋外用

もくぬ〜る 木口シール剤

特長

- ★ 木材表面、木口面に耐水性の高い塗膜を作り、水の浸入を防ぐ。
- ★ 木材の割れや反りを防ぐ。
- ★ 柔軟な塗膜で割れや剥がれが起きにくい。
- ★ 外部で耐候性が必要な場合は上塗りとして「もくぬ〜る水性WPエナメル」の塗装を推奨。(浸透型塗料は避けて下さい)

木口からの水の浸透を防ぐことで
木材の割れを抑え、美観を維持します。

標準塗装工程

◇ 適用範囲：木材の木口(未塗装の場合)

工程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180〜P240			
② 木口処理	木口シール剤「SZ-02」 100	刷毛 ローラー(短毛)	100 g/m ² 以上※	24時間以上
③ 上塗り	水性WPエナメル「S6-ライン」(カラレス単体除く) 100	刷毛 ローラー(短毛)	80〜100 g/m ²	24時間以上

- 外部で使用する場合は必要に応じて上塗り③を行って下さい。
 - 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
 - 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
 - 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。
- ※塗布面の面積・塗料の吸い込み量によります。塗料の溜まりや垂れが発生しないよう注意して下さい。



品番	SZ-02
荷姿	18kg / 4kg / 1kg

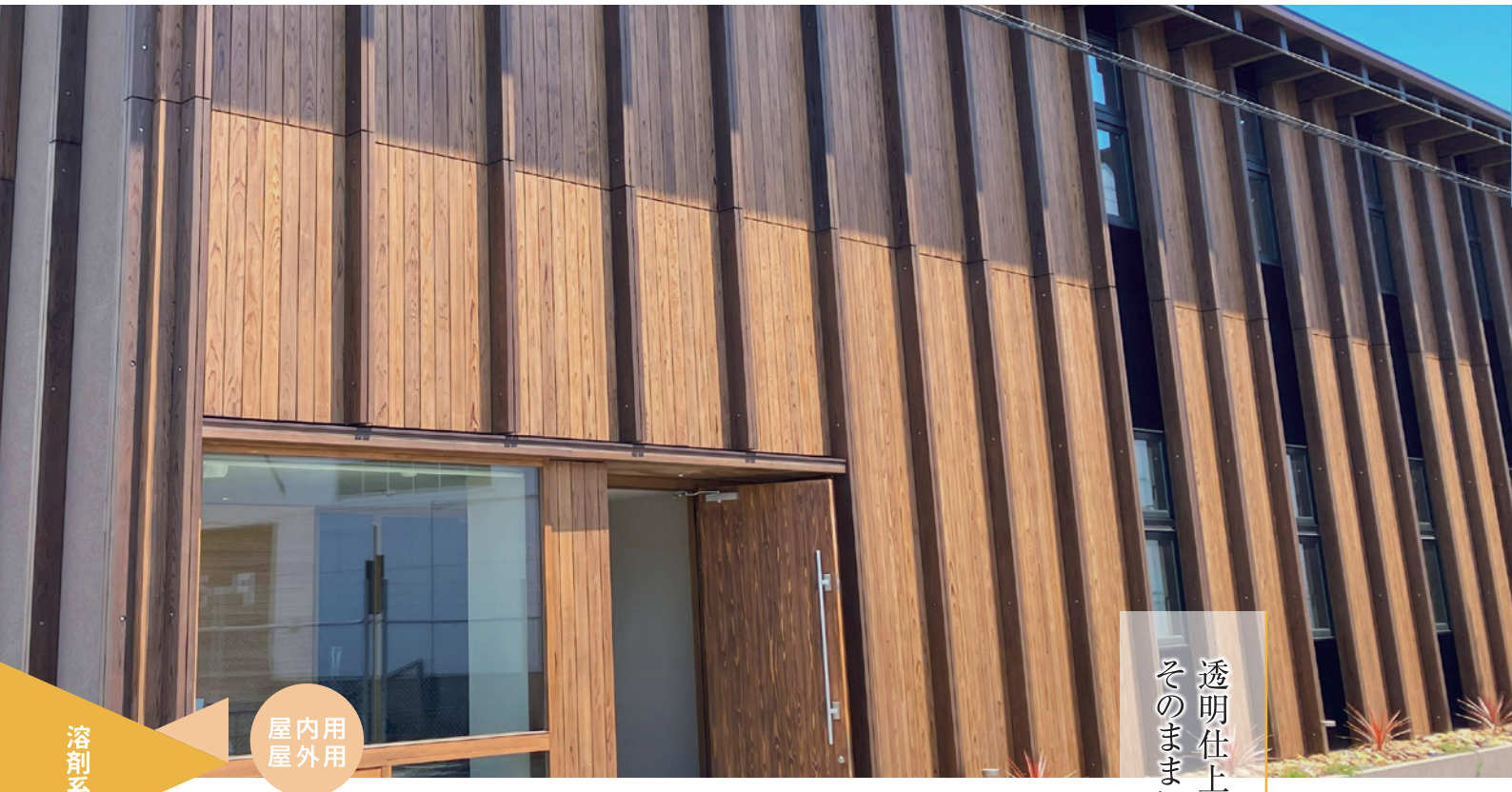
適合規格 F 学 I4 鉛

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の詳細は
こちら



木質感を損なわず、木材表面を
手垢や水垢などの汚れから守ります。



溶剤系

屋内用
屋外用

超耐候性2液ウレタン塗料

もくぬ〜るピュアクリヤー（中塗り） ピュアフラット ツヤケシ170%（上塗り）

特 長

- ★ 圧倒的な耐候性能を有した透明仕上げ。
- ★ 木材の日焼け防止効果に優れる。
- ★ 耐水、耐薬品性に優れ、木質素材との密着性が良好。
- ★ 塗替え回数を減らしてメンテナンスの負担を軽減。

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：透明ツヤ消し仕上げ
- ◇ 適用範囲：屋外木部全般（未塗装の場合）

工 程	材料・配合比（重量比）	塗装方法	塗布量（1回）	乾燥時間（20℃）
① 素地調整	サンドペーパー P180〜P240			
② 下塗り	CNFシーラー「SW-66」 （必要であれば、水にて適宜希釈して下さい。）	100 ダスター・刷毛 スプレー	100〜120 g/㎡	6時間以上
③ 毛羽取り研磨	サンドペーパー P320〜P400			
④ 中塗り	ピュアクリヤー 主剤「UC-87-P」 硬化剤「CB-189」 ピュアうすめ液「TU-**-P」	100 50 50〜75 刷毛・スプレー	80〜100 g/㎡	8時間以上
⑤ 研磨	サンドペーパー P320〜P400			
⑥ 上塗り	ピュアフラット ツヤケシ170% 主剤「UF-72-97P」 硬化剤「CB-196」 ピュアうすめ液「TU-**-P」	100 10 40〜50 刷毛・スプレー	60〜80 g/㎡	24時間以上

- 透明仕上げ（超耐候仕様）の塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- ピュアうすめ液は季節により冬用「TU-11-P」、春秋用「TU-12-P」、夏用「TU-13-P」をお使い下さい。
- 高温多湿時にブラッシング現象が発生する場合、リターダー「TU-39」を10%程度加えて下さい。
- 主剤に硬化剤を混合後、可使用時間を過ぎた塗料は使用しないで下さい。高温時（液温が高い場合）は可使用時間が短くなるので注意して下さい。

透明仕上げで木材の自然な風合いを
そのままに、圧倒的な耐候性能を実現。

水系

屋外用
（下地）

もくぬ〜る CNFシーラー

特 長

- ★ 上塗り塗料との組み合わせで
木製外構材の寿命を大きく延長。
- ★ 紫外線の透過を抑え、基材（木材）の変色を防止。
- ★ 塗膜の割れ・剥がれを大きく抑制。
- ★ 上塗り塗料（もくぬ〜る水性WPエナメル）との相性良好。
（浸透型塗料は避けて下さい）
- ★ 下地処理剤になります。特に改修時（水洗い後）の
下地処理に抜群の効果を発揮します。

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：着色仕上げ
- ◇ 適用範囲：屋外木部全般（未塗装の場合）

工 程	材料・配合比（重量比）	塗装方法	塗布量（1回）	乾燥時間（20℃）
① 素地調整	サンドペーパー P180〜P240			
② 下塗り	CNFシーラー SW-66 （必要であれば、水にて適宜希釈して下さい。）	100 ダスター・刷毛 スプレー	100〜120 g/㎡	6時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320〜P400			
④ 上塗り	水性WPエナメル「S6-ライン」	100 刷毛 ローラー（短毛）	80〜100 g/㎡	24時間以上

- 着色仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛（ナイロン刷毛など）を使用して下さい。



速乾



耐久性向上



高耐候性

品 番	ピュアクリヤー 主 剤：UC-87-P 硬化剤：CB-189	ピュアフラット 主 剤：UF-72-97P 硬化剤：CB-196
荷 姿	主 剤：16kg / 4g 硬化剤：8kg / 1kg	主 剤：15kg / 4kg 硬化剤：1.5kg / 400g
配合比	ピュアクリヤー 100:50	ピュアフラット 100:10

適合規格 **F 学 14 鉛**

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



上塗り相性良好



作業性良好



低臭



高耐候性

品 番	SW-66
荷 姿	16L / 4 L / 1L
適合規格	F 学 14 鉛

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



「セルロースナノファイバー」配合により、
劣化した下地も整え、
圧倒的な高耐久性を実現。





隠ぺい性が高く、灰色化した木材が1回塗りでキレイに蘇ります。

水系

屋外用

もくぬゐる 水性 WPエナメル 半造膜型

特長

- ★ CNF（セルロースナノファイバー）と高耐久顔料で耐候性抜群。
- ★ 防腐・防カビ・防虫・撥水効果により木材を長期間美しく保護。
- ★ 塗りやすく、塗装ムラ・塗り継ぎムラが出にくい。
- ★ リコート時のはじきが少ない。



水系

屋外用

もくぬゐる 水性 WPカラー 浸透型

特長

- ★ 退色防止効果で長期間木材を保護。
- ★ 木材の防虫・防腐・防カビ効果に優れる。
- ★ 塗りやすく、塗装ムラ・塗り継ぎムラが出にくい。
- ★ 要望に応じた仕上げに対応できる豊富なカラーバリエーション。

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：着色仕上げ
- ◇ 適用範囲：屋外木部全般（未塗装の場合）

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 1回目塗装	水性WPカラー 「S8-ライン」 100	刷毛 ローラー(短毛)	50～70 g/m ²	3時間以上
③ 毛羽取り研磨 (必要に応じて)	サンドペーパー P320～P400			
④ 2回目塗装	水性WPカラー 「S8-ライン」 100	刷毛 ローラー(短毛)	50～70 g/m ²	24時間以上

- 着色仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。



品 番	S8-ライン
荷 姿	16L / 3L / 700mL
適合規格	学 14 鉛 WP

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



カラー

着色見本

※2回塗りでの見本です。
※印刷見本のため、実際の色とは多少異なります。

カラレス (S8-10)	ホホワイト (S8-1000)	ライトグレー (S8-1100)	ブラック (S8-1500)
アイアンレッド (S8-2000)	ブラウン (S8-2700)	レッドウッド (S8-2900)	オーク (S8-3500)
チーク (S8-3700)	バイン (S8-3900)	イエロー (S8-4000)	メイズ (S8-4900)
グリーンアンバー (S8-5900)	ブルー (S8-6000)	ウォールナット (S8-7500)	コーヒーブラウン (S8-8700)

- 屋外でカラレス単体では使用しないで下さい。
- 色濃度の調整はカラレスで行って下さい。水等で調整すると十分な塗膜性能が発揮できなくなる恐れがあります。

カラー

着色見本

※1回塗りでの見本です。
※印刷見本のため、実際の色とは多少異なります。

カラレス (S6-10)	ホホワイト (S6-1000)	ライトグレー (S6-1100)	グレー (S6-1300)
ブラック (S6-1500)	レッド (S6-2000)	マホガニ (S6-2300)	ダークブラウン (S6-2800)
オレンジ (S6-3000)	オーク (S6-3500)	チーク (S6-3700)	メーブル (S6-3800)
イエロー (S6-4000)	ヒノキ (S6-4100)	グリーン (S6-5000)	オリーブ (S6-5100)
ブルー (S6-6000)	ウォールナット (S6-7500)	コーヒーブラウン (S6-8700)	

- 屋外でカラレス単体では使用しないで下さい。
- 色濃度の調整はカラレスで行って下さい。水等で調整すると十分な塗膜性能が発揮できなくなる恐れがあります。



耐候性のある無機顔料とCNFによって、
変色に強い屋外木部の着色仕上げが可能。





自然系

屋外用

もくぬ～る 外部用 WPオイルステイン

浸透型

特長

- ★ 刷毛さばきがスムーズでしっかりと着色。
- ★ 防虫・防腐・防カビ効果で抜群の耐候性。
- ★ 低臭、環境に優しい自然系原料使用。
- ★ 浸透型で木目を活かした自然な仕上がり。

品番	I9-ライン
荷姿	16L / 4L / 700mL
適合規格	学 14 鉛 食 WP 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所)への使用は出来ません。

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：着色仕上げ
- ◇ 適用範囲：屋外木部全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 1回目塗装	外部用WPオイルステイン 「I9-ライン」 100	刷毛・ローラー	60～80 g/m ²	12時間以上
③ 2回目塗装	外部用WPオイルステイン 「I9-ライン」 100	刷毛・ローラー	60～80 g/m ²	24時間以上

- 着色仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 建築工事標準仕様書 木材保護塗料塗りに従う場合はJASS 18 M-307木材保護塗料の規定に準拠した工程、塗布量で塗装して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗料の染み込んだ布・スポンジなどは重ね置きしておくで発熱により自然発火する恐れがあるため、水を張った金属容器に浸けて保管し、早めに焼却処分して下さい。

安心の自然系原料に抜群の
作業性と耐候性、
浸透型木材保護塗料の決定版。



カラー

着色見本 ※2回塗りでの見本です。
※印刷見本のため、実際の色とは多少異なります。

カラレス (I9-10)	ホワイト (I9-1000)	ライトグレー (I9-1100)	ブラック (I9-1500)
アイアンレッド (I9-2000)	ミディアムブラウン (I9-2700)	ライトオーク (I9-3100)	チーク (I9-3700)
バイン (I9-3900)	イエロー (I9-4000)	ナチュラルブラウン (I9-4800)	グリーン (I9-5000)
ブルー (I9-6000)	ウォールナット (I9-7500)	パリスアンダー (I9-7900)	

- 屋外でカラレス単体では使用しないで下さい。
- 色濃度の調整はカラレスで行って下さい。
シンナー等で調整すると十分な塗膜性能が発揮できなくなる恐れがあります。

水系

屋外用

もくぬ～る 水性 外部用 クリヤー (ツヤ有り)・フラット 半ツヤ/ツヤ消し

特長

- ★ 耐候性に優れた透明仕上げ。
- ★ 木材の日焼け防止効果に優れる。
- ★ UVカット剤、防カビ剤配合。



品番	SC-30-00 / 50 / 99
荷姿	16L / 3.6L / 1L

適合規格 学 14 鉛

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：透明仕上げ
- ◇ 適用範囲：屋外木部全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180 ～ P240			
② 下塗り	水性外部用クリヤー・フラット「SC-30-**」 100 (必要であれば、水にて適宜希釈して下さい。)	刷毛・スプレー	80～100 g/m ²	6時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320 ～ P400			
④ 中塗り	水性外部用クリヤー・フラット「SC-30-**」 100 (必要であれば、水にて適宜希釈して下さい。)	刷毛・スプレー	80～100 g/m ²	6時間以上
⑤ 研磨	サンドペーパー P320 ～ P400			
⑥ 上塗り	水性外部用クリヤー・フラット「SC-30-**」 100 (必要であれば、水にて適宜希釈して下さい。)	刷毛・スプレー	80～100 g/m ²	24時間以上

- 透明仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 高耐候性を得るためには3回塗りをお薦めいたします。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

UVカット機能を備え、耐久性が求められる
屋外木部の透明仕上げに最適です。



もくぬ～る 水性 内装用 カラーステイン

特 長

- ★ 塗りやすく、塗装ムラ・塗り継ぎムラが出にくい。
- ★ 乾燥時間が早く、短時間で塗り重ねが可能。
- ★ 要望に応じた仕上げに対応できる豊富なカラーバリエーション。
- ★ 落ち着いた半ツヤ仕上げ。



品 番	S4-ライン
荷 姿	16L / 3L / 700mL
適合規格	F 学 14 鉛 食 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所) への使用は出来ません。 適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 着色仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 内装木部全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 1回目塗装	水性内装用 カラーステイン 「S4-ライン」 100	刷毛・ローラー(短毛) (必要に応じてウエスなどで拭き取り)	30～50 g/㎡	3時間以上
③ 毛羽取り研磨	サンドペーパー P320～P400			
④ 2回目塗装	水性内装用 カラーステイン 「S4-ライン」 100	刷毛・ローラー(短毛) (必要に応じてウエスなどで拭き取り)	30～50 g/㎡	24時間以上

- 着色仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

カラー

着色見本

※2回塗りでの見本です。
※印刷見本のため、実際の色とは多少異なります。

カラレス (S4-I0)	ホワイト (S4-I000)	ライトグレー (S4-I100)	ブラック (S4-I500)
アイアンレッド (S4-2000)	ブラウン (S4-2700)	レッドウッド (S4-2900)	オーク (S4-3500)
チーク (S4-3700)	パイン (S4-3900)	イエロー (S4-4000)	メイズ (S4-4900)
グリーンアンバー (S4-5900)	ブルー (S4-6000)	ウォールナット (S4-7500)	コーヒーブラウン (S4-8700)

● 色濃度の調整はカラレスで行って下さい。水等で調整すると十分な塗膜性能が発揮できなくなる恐れがあります。

塗りやすさ抜群で、あらゆる屋内木部の
着色仕上げができます。

もくぬ～る 水性 2液ウレタン クリヤー (ツヤ有り) フラット 半ツヤ/ツヤ消し

特 長

- ★ 耐水性に優れ、耐久性が高い。
- ★ 2液型で塗膜性能が良好。
- ★ 低臭で臭い残りの心配が少ない。

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 透明仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 内装木部全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 下塗り	水性2液ウレタンクリヤー・フラット 主剤「SC-21-**」 100 硬化剤「SB-II」 10 水 0～10	刷毛・スプレー	80～100 g/㎡	6時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320～P400			
④ 中塗り	水性2液ウレタンクリヤー・フラット 主剤「SC-21-**」 100 硬化剤「SB-II」 10 水 0～10	刷毛・スプレー	80～100 g/㎡	6時間以上
⑤ 研磨	サンドペーパー P320～P400			
⑥ 上塗り	水性2液ウレタンクリヤー・フラット 主剤「SC-21-**」 100 硬化剤「SB-II」 10 水 0～10	刷毛・スプレー	80～100 g/㎡	24時間以上

- 透明仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- さらに上質な仕上げを希望される場合は上塗りを再塗装して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。
- 主剤に硬化剤を混合後、可使用時間を過ぎた塗料は使用しないで下さい。高温時(液温が高い場合)は可使用時間が短くなるので注意して下さい。

カウンターやテーブルトップなどの
輪染み対策、保護に最適です。



品 番	主 剤 : SC-21-00 / 50 / 99 硬化剤 : SB-11
荷 姿	主 剤 : 16L / 3.6L / 1L 硬化剤 : 1.6L / 360mL / 100mL
配合比	100 : 10
適合規格	F 学 14 鉛 食 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所) への使用は出来ません。 適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



もくぬ〜る 水性 クリヤー（ツヤ有り）・フラット 半ツヤ/ツヤ消し

特 長

- ★ ご希望の仕上がりに対応できる3種類のツヤ設定。
- ★ 速乾タイプで作業時間の短縮が図れる。
- ★ 刷毛塗りでムラが少ない。
- ★ 低臭で臭い残りの心配が少ない。



品 番	SC-25-00 / 50 / 99
荷 姿	16L / 3.6L / 1L
適合規格	F 学 I4 鉛 食 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所) への使用は出来ません。

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の詳細は
こちら



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：透明仕上げ
- ◇ 適用範囲：内装木部全般（未塗装の場合）

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 下塗り	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」 水 100 0～30	刷 毛	60～80 g/m ²	6時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320～P400			
④ 上塗り	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」 水 100 0～30	刷 毛	60～80 g/m ²	6時間以上

- 透明仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- さらに上質な仕上げを希望される場合は上塗りを再塗装して下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

屋内木部の仕上げ用として
高性能な仕上がりを得られます。

もくぬ〜る 水性 サンジングシーラー

特 長

- ★ 研磨性に優れ、作業性が良好。
- ★ 速乾で肉持ち感が良く、作業時間の短縮が図れる。
- ★ 木材導管へ綺麗に馴染み、容易に平滑性が出る。
- ★ 低臭で臭い残りの心配が少ない。



品 番	SS-50
荷 姿	16L / 3.6L / 1L
適合規格	F 学 I4 鉛 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所) への使用は出来ません。

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ：透明仕上げ
- ◇ 適用範囲：内装木部全般（未塗装の場合）

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180～P240			
② 下塗り	水性サンジングシーラー「SS-50」 100 ※スプレーの場合は水にて20%希釈可能です。	刷 毛	80～100 g/m ²	3時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320～P400			
④ 上塗り	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」 100 水 0～30	刷 毛	60～80 g/m ²	6時間以上

- 透明仕上げの塗装工程は、上記塗装工程を参照して下さい。
- さらに上質な仕上げを希望される場合は上塗りを再塗装して下さい。
- 水性クリヤー・フラット「SC-25-**」はF☆☆☆☆適合品です。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

屋内木部全般の下塗り塗料として
あらゆる部分にお使いいただけます。



水系

屋内用

一液型で作業性に優れるので、
一般の屋内木製床の仕上げに適しています。

もくぬゝる 水性 床用 1液ウレタン

特 長

- ★ レベリングが良く、平滑で高光沢な仕上がりが得られる。
- ★ 1液型で作業性に優れる。
- ★ 低臭で臭い残りの心配が少ない。



品 番	SC-40
荷 姿	16L / 3.6L / 1L
適合規格	F 学 I4 鉛

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。



製品の
詳細はこちら

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 透明仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 屋内木部床材全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180~P240 (または、ドラムサンダー P40 ~ P100 及び、 ポリッシャー P120~P150 で研磨。全面平滑後、除塵)			
② 下塗り	水性床用1液ウレタン「SC-40」 水 100 0~20	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	8時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320~P400 (または、ポリッシャー P100~P120 で研磨。 全面平滑後、除塵)			
④ 中塗り	水性床用1液ウレタン「SC-40」 水 100 0~20	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	8時間以上
⑤ 研磨	サンドペーパー P320~P400 (または、ポリッシャー P120~P180 で研磨。 全面平滑後、除塵)			
⑥ 上塗り①	水性床用1液ウレタン「SC-40」 水 100 0~20	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	24時間以上 (次工程:8時間以上)
⑦ 研磨	サンドペーパー P320~P400 (または、ポリッシャー P120~P180 で研磨。全面平滑後、除塵)			
⑧ 上塗り②	水性床用1液ウレタン「SC-40」 水 100 0~20	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	24時間以上

- 強さが求められる教室床、住宅床などには必要に応じて4回目の塗装(⑦~⑧)を行って下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 塗装量については1回塗りの目安として下さい。
- 下塗り:「水性床用1液ウレタン(SC-40)」→
上塗り:「水性床用2液ウレタン(SC-46)」
F☆☆☆☆適合品の組み合わせも可能です。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

水系

屋内用

もくぬゝる 水性 床用 2液ウレタン

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 透明仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 屋内木部床材全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー P180~P240 (または、ドラムサンダー P40~P100 及び、 ポリッシャー P120~P150 で研磨。全面平滑後、除塵)			
② 下塗り	水性床用2液ウレタン 主剤「SC-46」 100 硬化剤「SB-16」 20 水 0~10	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	8時間以上
③ 研磨	サンドペーパー P320 ~ P400 (または、ポリッシャー P100 ~ P120 で研磨。 全面平滑後、除塵)			
④ 中塗り	水性床用2液ウレタン 主剤「SC-46」 100 硬化剤「SB-16」 20 水 0~10	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	8時間以上
⑤ 研磨	サンドペーパー P320 ~ P400 (または、ポリッシャー P120 ~ P180 で研磨。 全面平滑後、除塵)			
⑥ 上塗り①	水性床用2液ウレタン 主剤「SC-46」 100 硬化剤「SB-16」 20 水 0~10	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	24時間以上 (次工程:8時間以上)
⑦ 研磨	サンドペーパー P320 ~ P400 (または、ポリッシャー P120 ~ P180 で研磨。全面平滑後、除塵)			
⑧ 上塗り②	水性床用2液ウレタン 主剤「SC-46」 100 硬化剤「SB-16」 20 水 0~10	刷毛 コーティングモップ アプリケーションター	80~100 g/m ²	24時間以上

- 攪拌はハンドミキサーなどによる機械攪拌を行って下さい。必ず主剤を攪拌しながら硬化剤を少量ずつ添加し、均一に混ぜて泡の巻き込みがないように注意して下さい。
- 硬化剤を混合した塗料は過期して、泡を取り除いて下さい。
- 主剤に硬化剤を混合後、可使用時間を過ぎた塗料は使用しないで下さい。高温時(液温が高い場合)は可使用時間が短くなるので注意して下さい。
- 高耐久性が求められる体育館、スポーツフロアなどには4回目の塗装(⑦~⑧)を行って下さい。
- 体育館などのスポーツ施設で使用する場合には上塗り塗装後1週間以上の養生をして下さい。
- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 塗布量については1回塗りの目安として下さい。
- 塗装時は発泡に注意して下さい。刷毛塗りには水性塗料用の刷毛(ナイロン刷毛など)を使用して下さい。

特 長

- ★ 溶剤系塗料に匹敵する光沢性。
- ★ 耐摩耗性に優れる。
- ★ 透明感や耐ヒールマーク性に優れる。
- ★ 適度なノンスリップ性と弾力性で滑りにくく、
足への負担が少ない。



品 番	主 剤 : SC-46 硬化剤 : SB-16
荷 姿	主 剤 : 14kg / 4kg / 1kg 硬化剤 : 2.8kg / 800g / 200g
配合比	100 : 20
適合規格	F 学 I4 鉛 食品衛生法適合について 本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装 (直接食品と接する場所)への使用は出来ません。

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

製品の
詳細はこちら

体育館や店舗など高い性能を要求される
フロアにご使用下さい。



もくぬゐる撥水剤

特長

- ★ 強力な撥水性能により
吸水防止効果を得られる。
- ★ 木材表面の汚れ(水垢など)を防ぐ。
- ★ 木質感を損なわない浸透型透明塗料。
- ★ 布などへの使用も可能です。



品番	IZ-09
荷姿	16L / 4L / 1L
適合規格	学 14 鉛

製品の
詳細はこちら

適合規格アイコンの説明はP3をご参照下さい。

標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 透明仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 屋外木部全般(未塗装の場合)

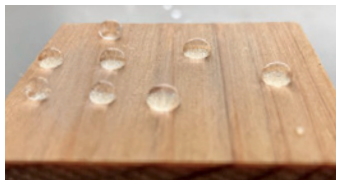
工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー PI80～P240			
② 1回目塗装	撥水剤「IZ-09」 100	刷毛・ローラー	40～50 g/m ²	2時間以上
③ 2回目塗装	撥水剤「IZ-09」 100	刷毛・ローラー	40～50 g/m ²	12時間以上

- 塗装前に汚れや付着物、旧塗膜は除去して下さい。
- 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので目安として下さい。
- 素材によっては1回塗りでも十分な効果が得られる場合があります。
- 極端な厚塗りは避けて下さい。
- 2回目塗装時は1回目塗装の乾燥確認後に行ってください。
- 超撥水性能(初期接触角150°)を発現するには24時間以上の養生が必要です。
- 摩擦などにより撥水効果が低下しますので注意して下さい。
- 塗り直し時に他の塗料を塗装する場合、はじきが生じることが懸念されるので十分に注意して下さい。

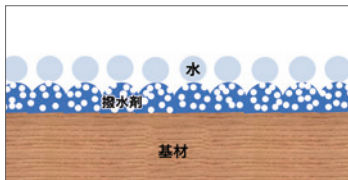
高性能な撥水性



葉の上を水滴が転がり落ちる“ロータス効果”を応用し、撥水性ナノ粒子を用いて蓮の葉の表面のような極めて微細な凹凸構造を再現します。
その上に超撥水素材の膜を形成することで、優れた撥水性を実現します。



撥水の様子



塗装断面イメージ

浸透型で素材の質感を損なわずに
驚異の撥水効果(初期接触角150°)を
発揮します。(三菱電機株の特許技術を活用した共同開発品)

公共建築工事標準仕様書
(建築工事編)対応仕様一例

水性版は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」にはないため、各仕様に基づいて当社水性塗料に代替えした仕様となります。また、公共建築工事標準仕様書にない名称や略号がありますが、一般的に使用されることも多いので掲載しております。

水性クリヤラッカー塗り(CL)相当

工程		種別		塗料その他	塗付け量 (kg/m ²)	当社標準塗布量 (kg/m ²)	乾燥時間 (20℃)
		A種	B種				
新設:素地ごしらえ 改修:下地調整		○ ^(注1)		表18.2.2による。 表7.2.2による。	—	—	—
1	着色 ^(注2)	○	—	水性内装用カーステイン 「S4-ライン」	—	0.03～0.05 (必要に応じてウエス などで拭き取り)	3時間以上
2	毛羽取り研磨	○	—	研磨紙P320～400	—	—	—
3	下塗り	○	○	水性サンジグシラー 「SS-50」	0.10	0.08～0.10	3時間以上
4	研磨紙ずり	○	○	研磨紙P220～240	—	—	—
5	中塗り	○	○	水性サンジグシラー 「SS-50」	0.10	0.08～0.10	3時間以上
6	研磨紙ずり	○	○	研磨紙P220～240	—	—	—
7	上塗り (1回目)	○	○	水性クリヤー・フラット 「SC-25-**」	0.10	0.06～0.08	6時間以上
8	研磨紙ずり	○	—	研磨紙P240～320	—	—	—
9	上塗り (2回目)	○	—	水性クリヤー・フラット 「SC-25-**」	0.10	0.06～0.08	6時間以上

- (注) 1. 素地ごしらえ、下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
2. A種の場合、工程1の適用及び着色に用いる塗料の種類は、特記による。
3. 改修時、新規に塗装する場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを表7.3.2により行う。
※本仕様は、公共建築工事標準仕様書(令和7年版)に基づいた仕様です。
上記塗付け量は公共建築工事標準仕様書(令和7年版)のクリヤラッカー塗り(CL)の塗付け量です。
(着色工程に塗付け量の記載はありません。)
公共建築工事標準仕様書(令和7年版)は目止め工程が適用されていますが、弊社仕様では省略しています。
(目止め工程に該当する製品はございません。)

水性ウレタン樹脂ワニス塗り(UC/2UC)相当

工程		種別		塗料その他	塗付け量 (kg/m ²)	当社標準塗布量 (kg/m ²)	乾燥時間 (20℃)	
		A種	B種					
新設:素地ごしらえ		○ (注)1		表18.2.2による。	—	—	—	
改修:下地調整				表7.2.2による。				
1	着色 (注)2	○	○	水性内装用カーステイン「S4-ライン」	—	0.03～0.05 (必要に応じてウエスなどで拭き取り)	3時間以上	
2	毛羽取り研磨	○	○	研磨紙P320～400	—	—	—	
3	下塗り	○	○	1液型	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」	0.05	0.06～0.08	6時間以上
				2液型	水性2液ウレタンクリヤー・フラット「SC-21-** (SB-11)」	0.06	0.08～0.10	6時間以上
4	研磨紙ずり	○	○	研磨紙P240～320	—	—	—	
5	中塗り	○	—	1液型	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」	0.05	0.06～0.08	6時間以上
				2液型	水性2液ウレタンクリヤー・フラット「SC-21-** (SB-11)」	0.06	0.08～0.10	6時間以上
6	研磨紙ずり	○	—	研磨紙P240～320	—	—	—	
7	上塗り	○	○	1液型	水性クリヤー・フラット「SC-25-**」	0.05	0.06～0.08	6時間以上
				2液型	水性2液ウレタンクリヤー・フラット「SC-21-** (SB-11)」	0.06	0.08～0.10	24時間以上

- (注) 1. 素地ごしらえ、下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
2. 工程1の着色の適用は、特記による。
3. 改修時、新規に塗装する場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを表7.3.2により行う。
※本仕様は、公共建築工事標準仕様書(令和7年版)に基づいた仕様です。
上記塗付け量は公共建築工事標準仕様書(令和7年版)のウレタン樹脂ワニス塗り(UC)の塗付け量です。
(着色工程に塗付け量の記載はありません。)

水性pigメントステイン塗り相当

工程		塗料その他		塗付け量 (kg/m ²)	当社標準塗布量 (kg/m ²)	乾燥時間 (20℃)
新設:素地ごしらえ		表18.2.1木部の素地ごしらえによるB種		—	—	—
改修:下地調整		表7.2.1のRB種				
1	着色	JASS18 M-306相当品	水性内装用カーステイン 「S4-ライン」	—	0.03～0.05 (必要に応じてウエス などで拭き取り)	3時間以上
2	着色むら直し	JASS18 M-306相当品	水性内装用カーステイン 「S4-ライン」	—	0.03～0.05 (必要に応じてウエス などで拭き取り)	24時間以上

- (注) 1. 素地ごしらえ、下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
2. JASS18M-306は、日本建築学会材料規格である。
3. 改修時、新規に塗装する場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを表7.3.1のB種により行う。
4. 塗付け量は、製造所の仕様による。
※本仕様は、公共建築工事標準仕様書(令和7年版)に基づいた仕様です。
ステイン塗りに塗付け量の記載はありません。

仕様一覧



系統		水系	自然系	溶剤系		溶剤系		水系	水系	水系
品名		木口シール剤	CLT・集成材用シール剤	ビュアクリヤー (中塗り)		ビュアフラット ツヤケシ170% (上塗り)		CNFシーラー	水性WP エナメル	水性WP カラー
品番		SZ-02	IZ-06	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	SW-66	S6-****	S8-****
				UC-87-P	CB-189	UF-72-97P	CB-196			
掲載ページ		P5	P6	P7				P8	P9	P10
容量		18kg 4kg 1kg	16L 4L 1L	16kg 4kg	8kg 1kg	15kg 4kg	1.5kg 400g	16L 4L 1L	14kg 3.5kg 700g	16L 3L 700mL
配合比 (うすめ液)		100 —	100 —	100:50 (ビュアうすめ液:50〜75)		100:10 (ビュアうすめ液:40〜50)		100 —*1	100 (水:0〜10)	100 —*1
標準塗布量 (/㎡)		100g 以上*2	60〜80g	80〜100g		60〜80g		100〜120g	80〜100g	50〜70g
塗装可能面積目安*3 (㎡/1回塗り)		18kg=180 4kg= 40 1kg= 10	16L=155 4L= 35 1L= 5	24kgセット=320 6kgセット= 80 (うすめ液配合)		16.5kgセット=280 4.4kgセット= 75 (うすめ液配合)		16L=130 4L= 30 1L= 5	14kg=140 3.5kg= 35 700g= 5	16L=225 3L= 40 700mL= 10
乾燥時間*4 (20℃)	塗り重ね可能	—	8時間以上	8時間以上		4時間以上		6時間以上	—	3時間以上
	硬化	24時間以上	24時間以上	—		24時間以上		—	24時間以上	24時間以上
可使時間 (20℃)		—	—	6時間		2.5時間		—	—	—
用途 (詳細、別途ご相談ください。)		木材の木口保護 (吸水・乾燥割れ抑制)	屋内・外木製品 の下塗り、汚れ防止	屋内・外 木製品全般 (屋内木製品の白木地仕上げや淡色系着色仕上げ、耐候性の必要な屋外など)				木製品の下塗り	屋外木製品全般 (着色・造膜仕上げ)	屋外木製品全般 (着色・浸透仕上げ)
バリエーション		—	—	艶度合:艶有		艶度合:170%艶消		—	カラー:全19色 (カラレス含)	カラー:全16色 (カラレス含)
適合規格	ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆ (一社)日本塗料工業会 登録番号	○ G01393	○ G01392	○ G01409		○ G01422		○ G01414	(相当品*5) —	(相当品*5) —
	学校環境衛生基準 適合	○	○	○		○		○	○	○
	厚生労働省が濃度指針値 を定める14物質不使用	○	○	○		○		○	○	○
	鉛・TX(トルエン・キシレン) フリー	○	○	○		○		○	○	○
	食品、添加物等の規格基準 第三 器具及び容器包装 準用試験適合*6	—	—	—		—		—	○	—
	(一社)日本建築学会 JASS18M-307 木材保護塗料 規格適合	—	○	—		—		—	○	○

*1…必要に応じて、水にて適宜希釈して下さい。
*2…塗布面の面積、塗料の吸い込み量によります。塗料の溜まりや垂れが発生しないよう注意して下さい。
*3…素材の種類や状態によって異なります。
*4…乾燥性は塗装条件や工程によって異なります。詳細は製品説明書など参照下さい。
*5…屋外用途のため、建築基準法の定めるホルムアルデヒド放散等級を示す必要はありませんが、外部機関による試験によりF☆☆☆☆相当の放散速度であることが確認できています。
*6…本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装（直接食品と接する場所）への使用は出来ません。

自然系	水系	水系	水系		水系	水系	水系	水系		自然系
外部用WP オイルステイン	水性外部用 クリヤー (ツヤ有り)・ フラット 半ツヤ/ツヤ消し	水性内装用 カラーステイン	水性2液ウレタン クリヤー(ツヤ有り)・ フラット 半ツヤ/ツヤ消し		水性クリヤー (ツヤ有り)・ フラット 半ツヤ/ツヤ消し	水性サンジング シーラー	水性床用 1液ウレタン	水性床用 2液ウレタン		撥水剤
I9-****	SC-30-00 50 99	S4-****	主剤	硬化剤	SC-25-00 50 99	SS-50	SC-40	主剤	硬化剤	IZ-09
			SC-21-00 50 99	SB-11				SC-46	SB-16	
P11	P12	P13	P14		P15	P16	P17	P18		P19
16L 4L 700mL	16L 3.6L 1L	16L 3L 700mL	16L 3.6L 1L	1.6L 360mL 100mL	16L 3.6L 1L	16L 3.6L 1L	16L 3.6L 1L	14kg 4kg 1kg	2.8kg 800g 200g	16L 4L 1L
100	100 —*1	100 —*1	100:10 (水:0〜10)		100 (水:0〜30)	100 —*1	100 (水:0〜20)	100:20 (水:0〜10)		100 —
60〜80g	80〜100g	30〜50g	80〜100g		60〜80g	80〜100g	80〜100g	80〜100g		40〜50g
16L=160 4L= 40 700mL= 5	16L=160 3.6L= 35 1L= 10	16L=315 3L= 55 700mL= 10	17.6Lセット=180 3.96Lセット= 40 1.1Lセット= 10		16L=200 3.6L= 45 1L= 10	16L=160 3.6L= 35 1L= 10	16L=160 3.6L= 35 1L= 10	16.8kgセット=165 4.8kgセット= 45 1.2kgセット= 10	16L=250 4L= 60 1L= 15	
12時間以上	6時間以上	3時間以上	6時間以上		6時間以上	3時間以上	8時間以上	8時間以上		2時間以上
24時間以上	24時間以上	24時間以上	24時間以上		6時間以上	—	24時間以上	24時間以上		12時間以上
—	—	—	3時間		—	—	—	8時間		—
屋外木製品全般 (着色・浸透仕上げ)	屋外木製品全般 (透明・造膜仕上げ)	屋内木製品全般 (着色・浸透仕上げ)	屋内木製品全般 (カウンターテーブルなど)		屋内木製品全般 (透明・造膜仕上げ)	屋内木製品の下塗り	屋内木製品全般 (フローリング、壁など)	屋内木製品全般 (体育館、ジムなど 強度が求められる フローリング)	屋外木製品全般 (木製品の撥水処理)	
カラー:全15色 (カラレス含)	艶度合: 艶有・半艶・ 全消	カラー:全16色 (カラレス含)	艶度合: 艶有・半艶・全消		艶度合: 艶有・半艶・ 全消	—	艶度合:艶有	艶度合:艶有		—
—	(相当品*5)	○	○		○	○	○	○		—
—	—	G01415	G01412		G01411	G01410	G01420	G01413		—
○	○	○	○		○	○	○	○		○
○	○	○	○		○	○	○	○		○
○	○	○	○		○	○	○	○		○
○	—	○	○		○	—	—	○		—
○	—	—	—		—	—	—	—		—

警告と注意事項

水 系

注意事項

- (1) 気温 0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。
- (2) 容器からこぼれた場合には砂等を散布した後に処理して下さい。

自然系

警告

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 溶剤中毒の恐れがある。

注意事項

- (1) 可燃性ですので、火気のある場所での使用、保管は避けて下さい。
- (2) 自然発火の恐れがあります。塗料の染み込んだ布、スポンジ等は重ね置きせず、必ず水を張った金属容器に浸けて保管し、早めに焼却処分して下さい。
- (3) 塗装作業中は十分換気を行って下さい。塗装後は通気の良い所で十分乾燥時間を置いて下さい。塗装後も換気を行って下さい。
- (4) 素材にタンニン成分が多量に含まれる場合には塗装数日後に変色を生じることがあります。予め試し塗りをしてからご使用下さい。
- (5) 金属粉等が表面に付着していると塗膜が黒く変色し、染みになることがあります。スチールワールを研磨に使用することは避けて下さい。
- (6) 容器からこぼれた場合には布で拭き取り、水を張った容器に保管して下さい。

溶剤系

警告

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 溶剤中毒の恐れがある。

注意事項

吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ等の健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いには注意事項を守って下さい。

- (1) 取り扱い作業場所は、火気の無い所で行い、局所排気装置を設けて下さい。また、燃料には使用しないで下さい。
- (2) 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- (3) 容器からこぼれた場合には布で拭き取り、水を張った容器に保管して下さい。
- (4) 塗料の付着したウエス・塗料カス・研磨粉・スプレーダスト等は廃棄するまでは必ず水に浸け置きして下さい。
- (5) 蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

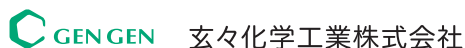
共 通

注意事項

- ◎ 初めて本製品をご使用される場合には、必ず目立たない場所で試し塗りを行って下さい。
- ◎ 他社製品との併用についても同様に試し塗りを行って下さい。
併用での不具合については、一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ◎ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ◎ 塗料の貯蔵は 5℃以上、35℃以下で保存して下さい。
- ◎ 5℃以下または湿度 80% 以上での塗装は避けて下さい。
- ◎ ご使用前には塗料を十分に攪拌して下さい。使用中もよくかき混ぜて下さい。
- ◎ 木材の乾燥が不十分な場合、塗膜の性能を十分に発揮することができないため、木材の含水率を 20% 以下に調整してから塗装して下さい。
- ◎ 下地が十分に乾燥していない状態で塗装した場合は、仕上がりに影響が出る可能性があります。また、塗装後も同様に水等の影響が考えられる場合は注意して下さい。
- ◎ 塗装前に、素材の汚れ、ヤニ、ワックス等を除去してから塗装して下さい。
- ◎ 旧塗膜を十分に取り除いて下さい。他の塗料が既に塗装してある面には必ず試し塗りをして下さい。
- ◎ 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けて下さい。
- ◎ 硬化乾燥時間については 20℃での目安とお考え下さい。
(温度、湿度、下地の状態、塗料の塗布量、塗装環境により大幅に異なる場合があります。)
- ◎ 塗布量や塗り面積、回数は、素材の種類や仕上げ方法によって異なりますので目安として下さい。
- ◎ 塗布量が多すぎると乾燥が遅くなり、ツヤムラ・乾燥不良の原因になりますので注意して下さい。
また、塗布量が少なすぎると塗料の性能を十分に発揮することができない場合があります。
- ◎ 塗り重ね時の乾燥時間は必要以上に間隔を置かないよう注意して下さい。
- ◎ 南洋材系堅木等の硬質材は高密度であり塗料が浸透しにくいので、塗装の際は注意して下さい。
- ◎ どのような場合にも換気に十分注意して使用して下さい。
- ◎ 色落ちにより衣服を汚す恐れのある部位への塗装は、上塗り(造膜型)塗装して下さい。
- ◎ 塗料使用後は必ず密栓をし、冷暗所で保管をして下さい(凍結しない場所)。
- ◎ 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- ◎ 使用中は手袋等をして皮膚に付かないようにして下さい。皮膚に付いた場合には石鹸で水洗いをして下さい。必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用して下さい。
- ◎ 使用後は手洗い(うがい)をして下さい。
- ◎ よくフタをし、子供の手の届かない所に保存し、誤飲、誤食しないように注意して下さい。
- ◎ 植物や動物にかからないように注意して下さい。
- ◎ 飲まないで下さい。もし誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の処置を受けて下さい。
- ◎ 目に入らないように注意して下さい。目に入った場合には直ちに大量の水で洗い、医師の処置を受けて下さい。
- ◎ 火災の場合は、消火に炭酸ガス、泡または粉末消火器を使用して下さい。
- ◎ ご使用前には缶、カタログ、見本帳等の取り扱い注意文をお読み下さい。
- ◎ 製品の取り扱いに当たっては、安全データシート(SDS)に従って下さい。
- ◎ 商品の仕様、品番につきましては予告なしに変更する場合がありますのでご了承願います。

廃棄方法

- ◎ 各自治体の廃棄物処理条例に準じて廃棄して下さい。
- ◎ 水路や下水道には流さないで下さい。



玄々化学工業株式会社

■本社工場

〒496-0005 愛知県津島市神守町字中ノ折74
Tel: (0567) 28-9207 Fax: (0567) 28-9219
E-mail: info@gen2.co.jp
URL: https://www.gen2.co.jp/



2026.03.3000IW

●商品のご用命は下記の代理店で

mOKU
もくぬゐる

製品サイトはこちら

